

Plane
計画

☆現状分析・課題抽出・施策立案

●平成 28 年度

連携上の課題の抽出と施策検討の基礎資料とする目的で、市内医師、病院看護師、訪問看護師、医療ソーシャルワーカー5 職種 327 名に「在宅医療・介護連携調査」を実施。調査結果に基づき、課題を4つのシーン別に整理。

●平成 29 年度

日常生活圏域ニーズ調査より市民の課題を抽出

●平成 28~30 年度

調査から抽出した課題の中から、コア会議で優先的に取り組む課題を抽出し、ワーキング会議で、順次課題の対応策について検討。

●令和元年度

これまでのワーキングの流れから、市民啓発の実践の年として位置付け、市民啓発方法の計画立案。関係者の声から、北部圏域の連携に関する課題を抽出し、ワーキング会議を設置。

●令和元年度

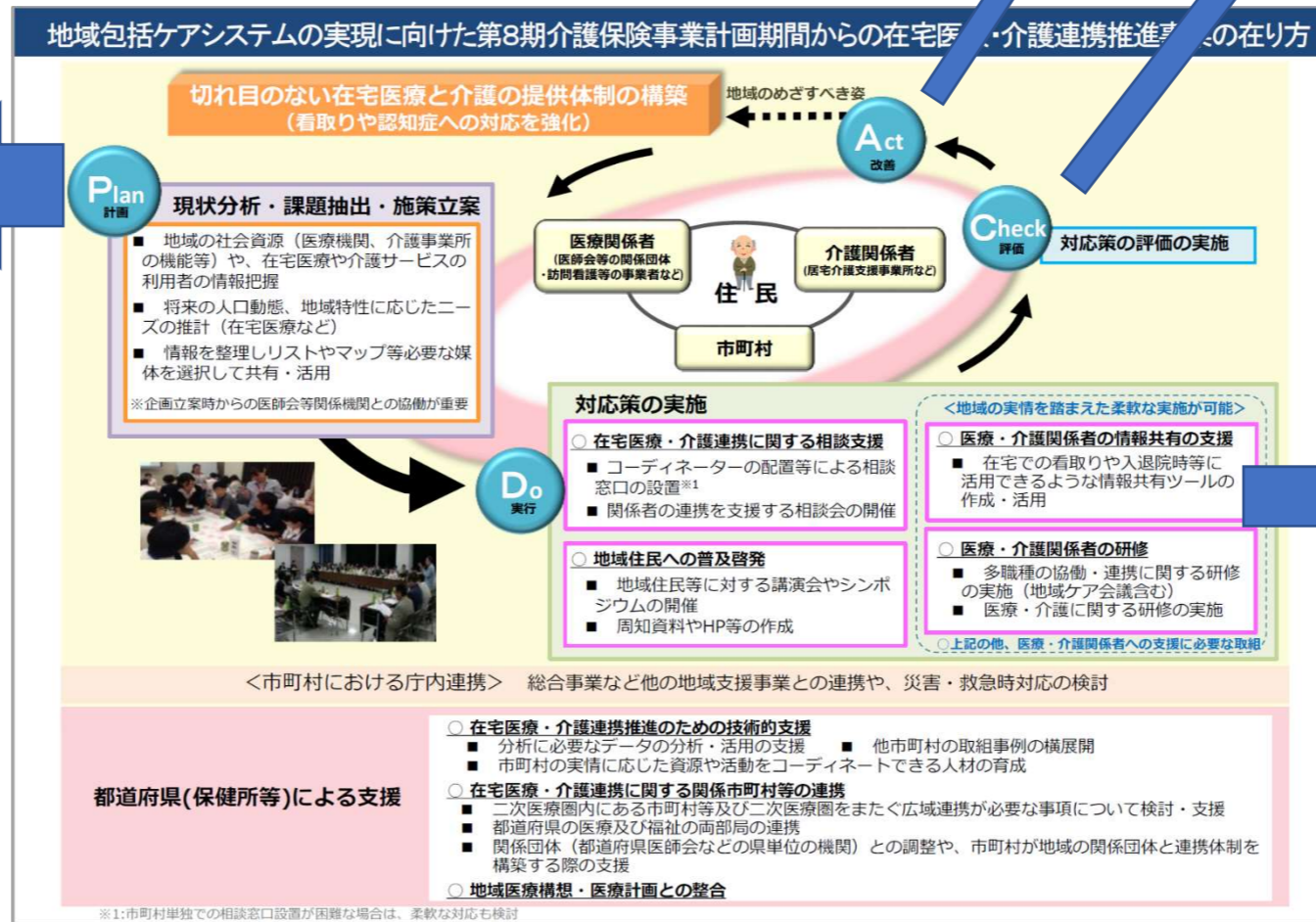
ワーキング会議で連携上の課題を洗い出すとともに、コア会議で課題を決定。

(参考)

- ◇平成 28 年度
『退院支援ワーキング』
『認知症療養支援ワーキング』
- ◇平成 29 年度
『ICTを活用した情報共有支援ワーキング』
『急変時・看取り対応ワーキング』
- ◇平成 30 年度
『在宅療養・看取り市民啓発方法の検討ワーキング』
- ◇令和元年度
『人生の最終段階に向けた市民啓発ワーキング』
『北部圏域ワーキング』
- ◇令和 2 年度
『在宅療養市民啓発ワーキング』

周南市在宅医療・介護連携推進事業の実施状況

(平成 28~令和 2 年度までの取組を新手引きに照らして整理)



評価に基づき、退院支援ガイド、あ・うんzeroの研修内容、出前トークの内容などを改善。

Act
改善

☆対応策の評価の実施

- 平成 30 年度
 - 退院支援ガイド運用調査実施
 - 退院支援ガイド検証ワーキング実施
- 令和元年度
 - 出前トーク実施後アンケート
 - 市民啓発ワーキングで評価

Check
評価

☆在宅医療・介護連携に関する

- 相談支援 平成 28 年~
 - 徳山医師会在宅支援部に業務委託。
 - 毎月実施報告、年 2 回市への報告会議実施、年 1 回全体会議にて課題報告

Do
実行

☆地域住民への普及啓発

- 平成 29 年度
 - 市政情報番組作成、放映
- 令和元年度~
 - わたしの“いきかた”ノート作成、配布
 - 多職種協働出前トーク開始
 - 市政情報番組作成、放映
 - 自分らしい“いきかた”フェスタ開催
- 令和 2 年度
 - 人生会議の市民啓発(通いの場)

☆医療・介護関係者の研修

- 平成 28~令和 2 年度
 - ◇チームあ・うん zero 主催
 - 11 回実施 延べ 1091 名参加 (講演 6 回、多職種カンファレンス 4 回、座談会 1 回)
 - ◇あ・うんネット周南主催
 - 6 回実施 実 756 名参加 (ツールの説明、講話、シンポジウム等)

☆医療・介護関係者の情報共有の支援

- 平成 29 年度~
 - 退院支援共通様式使用開始
- 令和元年度~
 - しゅうなんケアネット稼働
- 令和 2 年度~
 - 北部圏域LINE開始